

第47回定期大会に向けて議案を審議 第3回 中央委員会



2021年10月10日(日)本社棟2階会議室において第3回中央委員会が開催されました。今中央委員会は第48回定期大会の運動方針・予算案などを審議する会議となり、議長には山田賢和氏(5926)、書記に内田幸氏(6015)が選任され、出席15名、欠席4名、委任状4通により、中央委員会が成立していることが議長より宣言されました。

菊池執行委員長の挨拶

新型コロナウイルス感染症拡大の中、現場で働く組合員の皆さんには敬意を表します。新規感染者数が急激に減少していますが、医療の専門家も何故減少しているのか原因が不明とのこと。そんな中、岸田総理が誕生しました。10月31日には衆議院選挙が行われますが、このままだと自民党が政権を握り、今までも何も変わらない政治が行われてしまいます。国民が選挙に足を運び、意思表示をすることで政権交代をさせること。それが叶わなかったとしても国会にねじれを作ることが重要です。

先日、日交労の定期大会に来賓として参加しました。5月31日にKPUとの統合大会が行われ、全自交東京地連として京王・帝都などの委員長も参加し、それぞれの立場での挨拶をされてきました。まだお互いに気を遣っている様子ではありましたが、労働弁護団の宮里弁護士が統合大会の挨拶で「この50年で分裂した組織が一緒になったことはない」仰っていました。ハイタク産別で日本最大の組織となった全自交労連が回復した団結を二度と壊さぬよう、運動を強化していきたいと思っております。皆さんの更なるご理解とご協力をお願いします。



「2022年度運動方針(案)」

1. 公共交通としてのタクシーを守る制度政策要求実現の闘い
2. 東洋交通における賃金・労働条件改善の要求と闘い
3. 組織強化と拡大の闘い
4. 法対活動について
5. 安全マネジメント活動への取り組み
6. 文体活動について
7. キャンパ活動について

「2021年度活動報告」
「2021年度会計報告」

筒井書記長より「2021年度活動報告」、岩淵財政部長より「2021年度決算報告」が行われました。

《質疑応答》

●特別会計の家族慰安会の予算は何故使われていないのか?
(5002鈴木氏)
●(執行部) 今期は共済組合の補助金で賄えました。一斉積立など安定している預金があるのに利息が低いので投資などの運用をしてみるのはどうか?
(執行部) 一斉積立は合算して計上してはいますが、それぞれ個人の口座で管理しています。運用はしません。来期は労金の出資金の枠が増える予定なので少しは配当金が増額になると思います。

質疑は以上となり、満場一致で「2021年度活動報告」「2021決算報告」は承認されました。

《質疑応答》

●法対活動についてどのような事を行っているのか? 今後も行っていくのか? (5846宮坂氏)
(執行部) 今までも活動はしています。ピラなどが届いた組合員に対して嘆願書を作成し、副所長や書記長が聴聞に立ち合いをしています。先日も免許取消処分が免許120日になったという実績があります。プライベートでの違反については関与しませんが、業務中の人身事故等で免許が無くなってしまう、職を失ってしまうような事案については、早めに組合に相談に来ていただければ対応します。

●日の丸がウーバータクシーを始めているが、どんな状況か?
(2606石井氏)
(執行部) ウーバーとDidiのワクチン接種無料輸送の実績は4ヶ月で5万件。日本交通は1ヶ月で75万件の配車実績があるので、それと比較すれば取るに足らないものです。日の丸曰く、ウーバーよりGo配車の方が多とのこと。現時点では脅威ではないと思います。業界誌では発表されていませんが、ウイラーという会社が始めたモビという定額輸送サービスの実証実験が渋谷区で行われています。豊島区でも始めようとしていますが、本来は過疎化された地域で公共交通の移動手段がない場合のみ行われてきた実証実験であり、都市部で行われるものではないと認識しています。川鍋会長も違法であると抗議しましたが認められませんでした。また、ウーバーとGoがダイナミックプライシングを始めると発表しました。お客様に不信感を抱かせるような運賃システムや、運賃の変化で乗務員の賃金に不利益になるような施策には断固反対します。

●定額料金をメーター料金で賃金計算する要求について、現在ではメーターで自動的に定額料金が反映されているが、通常メーターでの補償はできるのか?
(5002鈴木氏)
(執行部) 支払いし合計の領収書を発行し、差額を後からつけるなど、補償の方法はありますが、機器の操作については現在に沿ったもので要求しできません。また、羽田定額待機時に実車メーターが作動できない分のカバも視野に入れていきます。今回は要求の基礎になるものの提案なので、具体的な要求については次期の中央委員会で協議します。

2022年度運動方針(案)について、質疑は以上となり満場一致で承認されました。

第2号議案 規約・既定の変更(案)について

組合規約

【大会附議事項】第15条

(変更前) ⑦ 争議行為の開始と終結

(変更後) 削除

【争議の終結】 第28条

(変更前) 争議の終結は、第15条の⑦項による。

(変更後) 争議の終結は、中央委員会にて決定し、闘争委員会が終結を発する。

【役員の内定】 第26条

(追加事項) 執行委員が選出し、中央委員会が承認した中央委員については任期中に65歳を超えても中央委員と認める。

文体活動規約

【クラブでの責務と義務】 第3条

(変更前) ③ 各クラブは、部員が出勤停止処分又は傷病で休業している場合は、原則として活動に参加させてはならない。

(追加事項) ③ 1ヶ月以上休職し、2ヶ月目に復職しない場合は一度退部扱いとしなければならない。

(追加項目) ④ クラブとしての会計と「積立金」としての管理を明確にし、クラブ会計は「会費」「部費」「参加費」「補助金」で運営し、個人への返金は「積立金」からの支出のみとする事。

《質疑応答》

● 闘争委員会を設立するという文言はあるのか？

(5606田中氏)

(執行部) 第27条に開始の文言があり、組合員の無記名投票で過半数の賛成がないと始められないとなっています。執行委員会は月に1回行われていますが、争議(ストライキ)について話す場合は闘争委員会を設立しなければなりません。よほどのことがない限り、ストを打つということはありませんが、構成員をどうするかなど、今後明記する必要があります。

● 役員の内定は65歳となっているが、定年を70歳までとしたらどうか？

(2606石井氏)

(執行部) 以前中央委員会の承認を得て70歳過ぎてても任期満了まで務めたという事例がありました。それは専従役員に対して行ったものです。中央委員に若い組合員が入ることも大切ですが、長く東洋交通に務め、労働組合の歴史を知るベテランの中央委員も必要です。執行部から推薦され、中央委員の承認があった場合のみ、任期中に65歳を迎える組合員も中央委員として務めて欲しいと思っています。

質疑は以上となり満場一致で規約変更案は承認されました。

第3号議案 2022年度 予算(案) 第4号議案 第47期 第48期 役員補充について

《質疑応答》

● 解決一時金の残余については組合員に還元したりするのか？

(5151神村氏)

(執行部) 残余については前回の定期大会で承認されている通り、一般会計に繰り入れます。今回は残余がありました。足りない時には一般会計から出していることもあり。

● 組合車両は是非継続して欲しい

(2606石井氏)

(執行部) 現在の組合車両は20年使用しており、故障も多く来年に廃車にする予定ですが、今度は手頃な中古車を購入することを検討しています。コロナ禍で中古車が高くなっているのを慎重に決めたいと思います。

● 新年会の予算をとっているが、新年会を行う予定なのか？

(5002鈴木氏)

(執行部) 現時点では決定し兼ねます。会場が人数制限をしなければ、参加できない人も出てきてしまう。11月末の状況で決定します。

● 執行委員の補充はするのか？

(5002鈴木氏)

(執行部) 組合規約では執行部が組合員を指名できるとありますが、役員の補充をする予定はありません。中央委員に関しては執行部に一任することが選挙管理委員会に決定していますが、引き続き中央委員を継続してくれる方はこの場で挙手をして頂き、是非来期もお願いしたいと思います。

● 質疑は以上となり、2022年度予算(案)、役員補充について承認されました。

尚、今期の中央委員19名中、11名の中央委員が継続して来期も中央委員を務めていくことが確認されました。



《その他 質疑応答》

● 集団点呼が再開されるが、早朝に出庫する場合の個別点呼は残してほしい。また、出番会も明番で出席できるように提案して欲しい。

(5606田中氏)

(執行部) 早朝に限って個別点呼はできるかもしれないが、会社で決めることなので自分達だけ特別というわけにはいきません。出番会も月に1回のことなので同じ条件で出席するべきです。

● 早朝の個別点呼がOKということになれば遅番からも声があるのでは？会社が早朝の出庫を認める説明をするべき。

(2606石井氏)

(執行部) 早朝の無線をカバーするために会社が早朝の出庫を推奨しています。遅番が早く出庫しても会社にとってメリットがないので同じようにはならないと思います。

● 日本交通では冠婚葬祭・出産などカンパを募っています。組合で制服のクリーニングも一括で行っているが、東洋でもやってみてはどうか？

(5151神村氏)

(執行部) 冠婚葬祭や出産祝いは共済組合から給付を行っています。クリーニングについてはやってほしい人がどの程度いるか分かれれば考えますが、以前検討し、運営が難しいと判断した経緯があります。

● 今年度の11勤務月に2公出、公出選択制を来年度も継続して欲しい。

(5768勝俣氏)

(執行部) 要求します。お年賀の三笠山(どらやき)をカスタラにするのはどうか？

(5002鈴木氏)

(執行部) 値段が同じくらいの物で要求します。

● 質疑は以上となり、議案は全て承認され、第48回定期大会において提案することが決定しました。

